

Sagabi News 89

89

2023(令和5)年度収支決算報告

本学園は、学生から納付された授業料等の学納金と国庫補助金を大きな収入源としており、その他、種々の手数料や寄付金を加えて、学生の教育や課外活動、教員の研究活動、地域社会との連携事業等にかかる経費を賄っています。また、日々の教育研究活動を支える校舎の安全性・利便性確保やパソコン等や設備の更新を行いつつ、収支のバランスを保ちながら拡充のために投資や将来に向けての積立を行います。

○4つの計算書類

資金収支計算書は、1年間の諸活動に対応するすべての収入と支出の内容と資金の顛末を表す計算書です。その資金収支を「教育活動」「施設整備等活動」「その他の活動」と3区分に組み替え、活動ごとのキャッシュフローを明確にする目的で新設されたのが、活動区分資金収支計算書です。また事業活動収支計算書は従来の消費収支計算書を改良したもので、1年間の学校の事業に係る収入と支出の内容と均衡の状態を明らかにするもので、企業会計でいう損益計算書にあたります。大学は営利団体ではないので、利益を出すことを目的とはしていませんが、収支のバランスが取れた安定した経営が望まれます。また貸借対照表は、年度末の資産と負債、純資産の状況を示しています。

○資金収支計算書の主な科目について

資金収支計算書の収入に関わる科目として、学生生徒等納付金収入は文字通り、学生から徴収した学費です。大学の最も大きな収入源となります。手数料収入は入学検定料や証明手数料、華道免許等申請手数料などが含まれます。寄付金収入には寄付の目的を特定した特別寄付金と教育施設・設備拡充資金として教育全般を支援いただいている一般寄付金の2種類があります。補助金収入は国と地方公共団体からの補助金です。資産売却収入は施設や設備、有価証券などの資産を売却した時に生じる収入です。付随事業・収益事業収入には各種団体からの受託事業による収入や生涯学習講座受講料などの公開講座収入などが含まれます。受取利息・配当金収入は預金等の利息収入等をいいます。雑収入は施設利用料の収入や本学園が加入する私立大学退職金財団から交付される退職資金の収入が主です。前受金収入とは次年度分の授業料等で前年度に受け入れた額をいいます。学校会計では前年度の前受金を資金収入調整勘定の中で差し引いて調整しています。

一方、支出に関わる科目として、まず人件費支出があります。人件費には専任教職員・非常勤教職員、役員すべての人件費と退職金が含まれます。教育研究経費支出は学校本来の事業である教育研究活動を支えるすべての経費のことで、消耗品費や光熱水費、通信運搬費、修繕費、支払手数料、奨学金などに分かれています。管理経費支出も同様に分かれています。中身は法人運営業務や人事に係る費用、学生募集・広報の経費に限られます。借入金等利息支出・借入金等返済支出は、返済した借入金利息と元金のこと。施設関係支出は建物や構築物、設備関係支出はパソコンや

視聴覚機器などの教育研究用機器備品や管理的業務に使用する機器備品、図書などへの新たな投資額を指します。資産運用支出とは特定の目的をもって資金を積み立てるものです。

○活動区分資金収支計算書の見方

教育活動による資金収支は、資金収支計算書の資金収入及び資金支出のうち、「施設整備等活動」及び「その他の活動」による資金収支をのぞいたもので、キャッシュベースでの本業の教育活動の収支状況を見ることができます。施設整備等活動による資金収支は、施設・設備の取得または売却その他これらに類する活動に係る収支をいいます（「その他これらに類する活動」とは、資産の増加を伴う施設もしくは設備の改修等であり、施設設備の修繕費や除却に伴う経費は含みません）。当年度に施設設備の購入があったか、財源がどうだったかを見ることができます。その他の活動による資金収支は、財務活動、収益事業活動、預り金の受払い等の経過的活動に係る資金収支並びに収支を伴う過年度修正額をいいます。具体的には、①借入金（学校債）等の借入、返済に係る収支、②有価証券の購入、売却に係る収支、③受取利息・配当金、支払利息等であり、借入金の収支、資金運用の状況等、主に財務活動を見ることができます。

○事業活動収支計算書の見方

事業活動収支計算書は従来の消費収支計算書の改良版です。経常的及び臨時的収支に区分して、それぞれの収支状況を把握できるよう改正されました。さらに経常的な収支を「教育活動収支」と「教育活動外収支」に分けて把握することができます。

各収支の収入の部は、資金収支計算書の学生生徒等納付金収入から雑収入までとほぼ同じで、特別収支に現物寄付の額が新たに加算されています。借入金のように学校法人の負債となるような外部資金は含まず、すべて学校に帰属する収入のみとなっています。

一方、各収支の支出の部は、資金収支計算書の人件費から借入金等利息までとほぼ同じ内容ですが、教育研究経費と管理経費にそれぞれ過去に取得した建物や機器備品の減価償却額を経費として加えています。その他、古くなった資産を処分したことによる費用（資産処分差額）や徴収不能額等を計上しています。施設設備の維持と拡充などにあてるための基本金を最後に差し引いて（組み入れて）、当年度の収支差額を出す方式に改められました。

○当年度の主な施設設備の整備

令和5年度は、E棟F棟の空調工事やLED化工事、自動ドアの設置工事を実施しました。

○財政の状況

資金収支計算書の収入の部では、学生生徒等納付金は前年度に比べ若干減少しました。経常費等補助金も若干の減少となりましたが、修学支援の新制度である授業料等減免費交付金は増額となりました。支出の部は、教育研究経費、管理経費とも全体的に増加傾向にあります。

活動区分資金収支計算書から見た資金の状況は、教育活動による資金収支が約362百万円のプラスとなりました。施設整備等活動による資金収支は、約193百万円のマイナス、さらにその他の活動による資金収支は、約4百万円のプラスとなりました。その結果、積立を行った上に支払資金は約172百万円の増額となり、キャッシュは十分に生み出せています。また、短期的な支払能力は十分有しており、資金の状況は健全な状況を維持しています。

事業活動収支では、教育活動収支が約171百万円の黒字、少額の教育外収支を加えた経常収支で約177百万円の黒字を計上し、昨年に引き続き経常収支差額が黒字となりました。現物寄付と施設設備投資による基本金の組み入れは、約84百万円となり、当年度の収支差額は、約97百万円のプラスとなりました。年度末の資産と負債等の状況は、貸借対照表の通り、約104億円の資産を有し、負債は約9億円で、純資産は約95億円となっています。

2023(令和5)年度 収支決算

【資金収支計算書】 2023(令和5)年4月1日～2024(令和6)年3月31日

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,606,055	1,609,523	△ 3,468
手数料収入	28,280	34,844	△ 6,564
寄付金収入	1,143	4,760	△ 3,617
補助金収入	228,906	229,616	△ 710
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	1,535	1,912	△ 377
受取利息・配当金収入	5,298	6,061	△ 763
雑収入	19,627	20,463	△ 836
前受金収入	182,500	197,733	△ 15,233
その他の収入	30,707	26,654	4,052
資金収入調整勘定	△ 211,293	△ 211,396	103
前年度繰越支払資金	1,378,284	1,378,284	――
収入の部合計	3,271,042	3,298,454	△ 27,412

(単位:千円)

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	887,854	877,737	10,117
教育研究経費支出	521,650	512,582	9,068
管理経費支出	172,461	166,020	6,441
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	69,589	72,518	△ 2,929
設備関係支出	26,718	23,352	3,366
資産運用支出	100,000	100,000	0
その他の支出	59,334	67,081	△ 7,747
(予備費)	(30,000)	――	30,000
資金支出調整勘定	△ 65,000	△ 71,981	6,981
次年度繰越支払資金	1,468,436	1,551,144	△ 82,708
支出の部合計	3,271,042	3,298,454	△ 27,412

【活動区分資金収支計算書】 2023(令和5)年4月1日～2024(令和6)年3月31日 (単位:千円)

		科 目	金 額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	1,609,523
		手数料収入	34,844
		特別寄付金収入	3,615
		一般寄付金収入	1,145
		経常費等補助金収入	222,792
		付随事業収入	1,912
		雑収入	20,463
	支出	教育活動資金収入計	1,894,293
		人件費支出	877,737
		教育研究経費支出	512,582
管理経費支出		166,020	
	教育活動資金支出計	1,556,340	
	差引	337,954	
	調整勘定等	24,196	
	教育活動資金収支差額	362,149	
施設整備等活動による資金収支	科 目		
	収入	施設設備補助金収入	6,824
		施設整備等活動資金収入計	6,824
	支出	施設関係支出	72,518
		設備関係支出	23,352
		減価償却引当特定資産繰入支出	100,000
		施設整備等活動資金支出計	195,869
		差引	△ 189,045
		調整勘定等	△ 4,857
		施設整備等活動資金収支差額	△ 193,902
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)			168,247
その他の活動による資金収支	科 目		
	収入	仮払金回収収入	81
		仮受金受入収入	12
		小計	93
		受取利息・配当金収入	6,061
		その他の活動資金収入計	6,154
	支出	預り金支払支出	1,001
		立替金支払支出	447
		仮払金支払支出	81
		仮受金支払支出	12
		小計	1,541
		その他の活動資金支出計	1,541
		差引	4,613
		調整勘定等	0
		その他の活動資金収支差額	4,613
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)			172,860
前年度繰越支払資金			1,378,284
翌年度繰越支払資金			1,551,144

【事業活動収支計算書】 2023(令和5)年4月1日～2024(令和6)年3月31日 (単位:千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	1,606,055	1,609,523	△ 3,468
		手数料	28,280	34,844	△ 6,564
		寄付金	1,143	4,760	△ 3,617
		経常費等補助金	222,082	222,792	△ 710
		付随事業収入	1,535	1,912	△ 377
		雑収入	19,627	20,463	△ 836
		教育活動収入計	1,878,722	1,894,293	△ 15,571
	支出の部	人件費	871,177	861,679	9,498
		教育研究経費	691,650	674,612	17,038
		管理経費	190,953	186,115	4,838
徴収不能額等		0	0	0	
	教育活動支出計	1,753,780	1,722,407	31,373	
	教育活動収支差額	124,942	171,887	△ 46,945	
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	5,298	6,061	△ 763
		教育活動外収入計	5,298	6,061	△ 763
		借入金等利息	0	0	0
	支出の部	教育活動外支出計	0	0	0
		教育活動外収支差額	5,298	6,061	△ 763
		経常収支差額	130,240	177,948	△ 47,708
特別収支	収入の部	その他の特別収入	7,324	7,625	△ 301
		特別収入計	7,324	7,625	△ 301
		資産処分差額	500	3,901	△ 3,402
		特別支出計	500	3,901	△ 3,402
		特別収支差額	6,824	3,724	3,100
〔予備費〕		(30,000)	0	30,000	
基本金組入前当年度収支差額		107,064	181,671	△ 74,607	
基本金組入額合計		△ 100,272	△ 84,041	16,231	
当年度収支差額		6,792	97,630	△ 90,838	
前年度繰越収支差額		△ 3,119,702	△ 3,119,702	0	
翌年度繰越収支差額		△ 3,112,910	△ 3,022,072	△ 90,838	

【貸借対照表】 2024(令和6)年3月31日

資産の部		負債・基本金の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	8,870,743	固定負債	538,446
流動資産	1,570,691	流動負債	317,204
資産の部合計	10,441,434	負債の部合計	855,649
		基本金	12,607,856
		繰越収支差額	△ 3,022,072
		純資産の部合計	9,585,784
		負債及び純資産の部合計	10,441,434

【貸借対照表の状況】

資産の部		負債及び純資産の部	
流動資産	1,570	負債	856
固定資産	8,871	基本金+繰越収支差額=純資産	9,586

※期末未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

2024(令和6)年度 予算編成に係る 基本的方針・収支予算書

【令和6年度予算編成方針】 (令和5年9月26日理事会決定)

【基本方針】

1. 経常収支差額の黒字を維持すること
2. 安定的な支払資金を維持したうえで、引当特定資産の積み増しを図ること
3. 財務状況を踏まえ、適正な人件費配分とすること
4. 第2次中期計画との整合性を重視し、事業計画に基づく予算編成を実施すること
5. 事業計画策定にあたっては、費用対効果を念頭に、文教行政の変化を踏まえつつ、無理・無駄のない事業を計画すること
6. 予算編成に当たっては、部署内及び所管委員会並びに関連部署との調整を図りながら予算編成作業を行うこと
7. ステークホルダーを意識すること

【重点項目】

1. 事業活動収入の安定的な確保
 - ・学生募集活動の積極的な取組
 - ・補助金獲得への取組

2. 教育の質向上と多面的な学生支援の実施

- ・ICT活用を含む教育力向上への取組への支援
- ・奨学金事業の継続
- ・学修環境の整備
- ・施設・設備の効率的な運用
- ・多様な学生支援の取組

3. 経営基盤の強化

- ・第3次中期計画の策定
- ・教育研究組織及び法人に関する将来構想の策定
- ・私立学校法改正への対応
- ・業務の合理化・効率化の推進
- ・デジタル化への対応

【2024(令和6)年度 資金収支予算書】 (単位:千円)			
収入の部		支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
学生生徒等納付金収入	1,584,120	人件費支出	858,582
手数料収入	25,249	教育研究経費支出	586,220
寄付金収入	2,000	管理経費支出	192,679
補助金収入	215,000	借入金等利息支出	0
資産売却収入	0	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	1,094	施設関係支出	49,033
受取利息・配当金収入	4,200	設備関係支出	41,789
雑収入	2,500	資産運用支出	0
前受金収入	182,500	その他の支出	65,000
その他の収入	21,008	(予備費)	20,000
資金収入調整勘定	△ 182,500	資金支出調整勘定	△ 65,223
前年度繰越支払資金	1,468,436	翌年度繰越支払資金	1,575,527
収入の部合計	3,323,607	支出の部合計	3,323,607

【2024(令和6)年度 事業活動収支予算書】 (単位:千円)		
教育活動収支	事業活動収入の部	科 目 予 算
		学生生徒等納付金 1,584,120
		手数料 25,249
		寄付金 2,000
		経常費等補助金 215,000
		付随事業収入 1,094
		雑収入 2,500
	事業活動支出の部	教育活動収入計 1,829,963
		人件費 862,822
		教育研究経費 751,220
		管理経費 213,679
		徴収不能額等 0
		教育活動支出計 1,827,721
	教育活動収支差額	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金 4,200
		その他の教育活動外収入 0
		教育活動外収入計 4,200
	事業活動支出の部	借入金等利息 0
		その他の教育活動外支出 0
		教育活動外支出計 0
	教育活動外収支差額	
経常収支差額		4,200
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額 0
		その他の特別収入 500
		特別収入計 500
	事業活動支出の部	資産処分差額 500
		その他の特別支出 0
	特別収支差額	
	特別収支差額	
	特別収支差額	
[予備費]		20,000
基本金組入前当年度収支差額		△ 13,558
基本金組入額合計		△ 91,000
当年度収支差額		△ 104,558
前年度繰越収支差額		△ 3,187,847
翌年度繰越収支差額		△ 3,292,405
(参考)		
事業活動収入計		1,834,663
事業活動支出計		1,848,221

大学報告

入学宣誓式報告

桜が咲き始めた4月1日(月)、2024年度入学宣誓式を挙行いたしました。会場定員の都合上、新入生のみでの挙行となりましたが、式の様子はインターネットでライブ配信を行い、参加できなかった方々にもご視聴いただけるようにいたしました。式ではまず伊勢俊雄理事長より、「歴史ある嵯峨嵐山の地で、豊かな感性を育ててほしい」とお祝いの言葉が贈られ、佐々木正子学長からは、「困った時は一人で悩まず、周りの教職員に相談したり、学生相談室を利用したりして、楽しく充実した学生生活を送ってほしい」とエールが送られました。教職員一同、新入生の皆

さんのご入学を心より歓迎いたします。なお、本年度の入学生は下記の通りです。(管理運営グループ)

2024年度新入生

【嵯峨美術大学大学院】

- 芸術研究科 11名

【嵯峨美術大学】

- 造形学科 68名 (内3年次編入生3名)
- デザイン学科 102名 (内3年次編入生5名)

小 計 170名 (内3年次編入生8名)

【嵯峨美術短期大学】

- 専攻科 53名
- 美術学科 162名

小 計 215名

合 計 396名 (内3年次編入生8名)

2023年度進路概況

2024年3月(2023年度)の卒業生・修了生の就職希望者に対する就職率は、大学が86.7%(大学院含め86.3%)、短期大学が68.3%(専攻科含め76.7%)、大・短併せ82.4%となり主な就職先は右のとおりです。また、進学者・創作活動でのフリーランスを含む進路決定率は、大学が82.9%(大学院含め81.3%)、短期大学が74.3%(専攻科含め77.2%)、大・短併せ79.1%となりました。

一方、就職活動中の2025年3月卒業予定の学生に対しては、個別相談、自己分析支援、業界・職種研究支援、履歴書・エントリーシート添削、面接練習、作品ポートフォリオ作成支援等の様々な就活プログラムを用意し、学生の要望に的確に応じた支援を行っております。(学生・キャリア支援グループ)

【2024年3月卒業生の主な就職先】

[広告・デザイン・出版・Web・IT・印刷] ウィット、キュー、グラフィック、ケイズ・ユニット、スパイス、たきコーポレーション、淡交社、TMS Partners、とら、ヤマブラ、わかさ生活 [ゲーム・アニメ・イラスト・映像] EOTA studio daisy、コンテンツシード、ジーン、トーセ、スタジオエイトカラーズ、ソラジマ、ダンクハーツ、バイナリーアニメーションスタジオ、ユーフォーテーブル、雲養 [プロダクト・空間・舞台] あさひ、ARACO、エンドレス、大塚オーミ陶業、大橋金属工芸、貴和製作所、クリエイティブヨーコ、造形工房四次元、たつた舞台、東映京都撮影所、菱屋 [アート・染織・工芸・文化財等修復等] 足立美術館、桂機業、修美(京都国立博物館内)、黒谷美術、タカギ繊維、広海、墨仙堂 [事務・製造・販売・総合職] 遠鉄観光開発、カネエム工業、ホンダモビリティランド、花恋人、榎木金属加工、ベルコ、郵便局物販サービス [教育] 大阪府、大阪市、滋賀県、島根県他

NEWS

告知

2025年度大学案内が完成しました。

2025年度入試に向けた大学案内が完成し、4月より受験生への配布を開始いたしました。
各領域ページにはカリキュラムフローチャートと学生インタビューに加え、数多くの学生作品を掲載。受験生の方に嵯峨美での学びをより具体的にイメージしていただけるような美らしさ溢れるページ構成となりました。
また、掲載している二次元コードからYouTubeにて配信している動画へアクセスすることで、よりリアルな嵯峨美の風景をご覧くださいませ。
嵯峨美の学びと環境、教員と学生のまなざしを伝えるこの

大学案内が、今年度の募集に役立つことを願っています。
(入学広報グループ)



入試関係情報

本年度も4月からオープンキャンパスや体験入学といったイベントを開催し、多くの受験生の方にお越しいただいています。詳細は随時本学Webサイトにて告知予定ですのでお確かめください。
入試においては、体験授業や実技試験、面接、大学入学共通テスト利用など、様々な方法を用いた入試制度で、受験生が得意な科目を選んで受験できるようにしています。
また、合格・入学者に年間50万円の奨学金が給付される

スカラシップ(特別奨学生)選抜をはじめ、総合型選抜教育支援奨学金(Ⅰ期・Ⅱ期合格・入学者全員に10万円を給付)や、学校(指定校)推薦型選抜奨学金(申請資格を満たした方に、大学は38万7千5百円、短大は31万2千5百円を給付)、ファミリー入学奨学金(本学園卒業生・在学生の子弟子女・兄弟姉妹等の入学金免除)など、返還不要の給付型奨学金制度を充実させ、経済的負担の軽減を図っています。今後も安定的な学生確保に努めてまいります。
(入学広報グループ)

TOPICS

各種連携事業

京都市交通局、嵯峨美術大学、一般社団法人ツーリストシップの三者が連携し「ツーリストシップニュース」を制作しました。

京都市交通局、嵯峨美術大学、一般社団法人ツーリストシップの三者が連携し、市バス・地下鉄の利用者に、旅行者の心構えである「ツーリストシップ」を広く知っていただくための取組みとして、「ツーリストシップニュース」を制作しました。ツーリストシップとは、一般社団法人ツーリストシップが提唱する、「旅先へ配慮したり、貢献しながら、交流を楽しむ姿勢、またその行動」のこと。スポーツマンシップから着想を得て、旅行者(ツーリスト)+接尾辞(シップ)で新しく作られた言葉です。「ツーリストシップニュース」は5月3日以降、市バス車内、地下鉄駅構内、市バス・地下鉄案内所等の各所に掲示されています。今後、第2弾、第3弾の制作も

予定されています。
デザイン制作は嵯峨美術大学芸術学部デザイン学科観光デザイン領域の江村耕市教授指導のもと、4年次生の上里紗羅さん、2年次生の畠山倅知さんが担当しました。
(芸術学部デザイン学科観光デザイン領域 江村耕市教授)

畠山さんのコメント
「京都にお住まいの方・お越しの方がよく目にする観光地のイメージの中に人物を配置し、『ツーリストシップ探し』という作品を制作いたしました。この作品を通して、『"ツーリストシップ"は普段の日常の中に隠されていて、ハードルの高いものではない。』ということを感じていただき、意識的に探せば簡単に見つけられるツーリストの心得を、普段の生活に投影していただけると幸いです。」



「交通局ニュースの答え合わせ」



本学関係者による展覧会情報

寺岡海／卒業生 「You (Me)」

会 期：2024年6月1日(土)～6月30日(日) ※月曜休廊
時 間：12:00～18:00
会 場：hakari contemporary

川口洋子、深川未貴、前田真喜 他／卒業生 「広がり灯し」

会 期：2024年6月4日(火)～6月23日(日) ※月曜休廊
時 間：10:00～19:00 ※最終日16:00まで
会 場：KOBÉ STUDIO Y3

深川未貴／卒業生 「ライフ・イン・石引」

会 期：2024年6月15日(土)～6月30日(日) ※火・水・木曜休廊
時 間：土・日曜日13:00～19:00、月・金曜日13:00～18:00
会 場：クモノス2階 cumonoma

木岡史／嵯峨美術大学造形学科教務助手 木岡史 初個展「思考の余白」

会 期：2024年6月19日(水)～6月30日(日)
時 間：13:00～19:00
会 場：gallery Main

こしまともみ／卒業生 こしまともみ個展「zoouooooo!」

会 期：2024年6月29日(土)～7月7日(日) ※月曜休廊
時 間：12:00～18:00
会 場：KUNST ARZT

しまだそう／嵯峨美術短期大学美術分野教務助手 「縁側のomnibus」

会 期：2024年7月12日(金)～8月5日(月) ※火・水・木曜休廊
時 間：12:00～18:00
会 場：toyono gallery vitokuras

西森公美子／嵯峨美術短期大学専攻科美術専攻 「トゥールビヨン22 Part2」

会 期：2024年9月9日(月)～9月14日(土) ※日曜休廊
時 間：11:00～19:00 ※土曜日は11:00～17:00
会 場：O Gallery eyes

※展示の会期・内容は変更する場合がありますので
事前に会場のWEBサイト等でご確認ください。

大学関連行事予定 Jun.2024 — Spt.2024

6月	2日(日) …… オープンキャンパス 16日(日) …… 体験入学
7月	21日(日) …… オープンキャンパス
8月	1日(木) …… 前期授業予備日 7日(水) 4日(日) …… 体験入学 18日(日) …… オープンキャンパス 26日(月) …… 前期集中授業
9月	4日(水) 14日(土) …… 総合型選抜I期〈体験授業型〉四年制大学 15日(日) …… 総合型選抜I期〈体験授業型〉短期大学 20日(金) …… 後期授業開始

※大学関連行事は都合により内容や日程を変更する場合があります。

小麦色
今号の色

小麦色(こむぎいろ)とは、小麦の穀粒のようなやわらかい赤みのある黄色のことです。「小麦色の肌」のように、綺麗に日焼けした健康的な肌色を形容する場合に使われます。小麦色はもともと日本の伝統色ではなく、英語の『ホイート(wheat)』の訳語で、近代文学で使われるようになったものが定着しました。平安時代の色であれば「深黄(ふかきき)」に近い色といえるでしょう。



学校法人 大覚寺学園

嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学



公式
Facebook



公式
X



公式
YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町 1 番地
TEL.075-864-7858 (代) FAX.075-881-7133 <https://www.kyoto-saga.ac.jp>

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第89号2024年6月14日発行 編集:嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ
発行:学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
info@kyoto-saga.ac.jp

